

1次関数の式

・・・1次関数の式は「 $y = ax + b$ 」

例題 次のの中から1次関数をすべて選びなさい。

①  $y = 3x + 2$     ②  $y = x - 3$     ③  $y = \frac{2}{x}$     ④  $y = -2$

⑤  $y = 0.2x$     ⑥  $y = 2x^2$

①  $y = 3x + 2$

$y = ax + b$  の形になっているので○

②  $y = x - 3$

$y = ax + b$  の形になっているので○

③  $y = \frac{2}{x}$

$x$  が分母にいるので×

④  $y = -2$

$x$  がいないので×

⑤  $y = 0.2x$

$y = ax + b$  の形になっているので○

⑥  $y = 2x^2$

$x$  ではなく  $x^2$  なので×

③は1年生で学習した  
「反比例」の式ですね。

⑥は3年生で学習する  
「2次関数」の式です。

⑤のように、 $b$ が0でも  
「 $x$ 」がいれば  
1次関数です。



①、②、⑤

例題 次の問いに答えなさい。

①  $y = 3x + 2$  で、 $x = 2$  のときの  $y$  の値を求めなさい。

②  $y = -x + 2$  で、 $y = 4$  のときの  $x$  の値を求めなさい。

①  $y = 3x + 2$  で、 $x = 2$  のときの  $y$  の値を求めなさい。

$$y = 3x + 2$$

この  $x$  に  $2$  を代入します

$$y = 3 \times 2 + 2$$

$$= 6 + 2$$

$$= 8$$

$$y = 8$$

②  $y = -x + 2$  で、 $y = 4$  のときの  $x$  の値を求めなさい。

$$y = -x + 2$$

この  $y$  に  $4$  を代入します

$$4 = -x + 2$$

$$x = 2 - 4$$

$$x = -2$$

$$x = -2$$

どこに代入するのかを  
間違えないよう  
気をつけましょう!

